



株式会社 絢屋 SDGs宣言

当社は、「商いのこころ」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月30日

株式会社 絢屋

代表取締役社長 石田 匡暁



重点項目(ターゲット2030)

地域社会への貢献

創業来70年を超えて、道後温泉のお土産物屋として、地域社会への奉仕と還元に努めてきました。これからは道後の発展に貢献します。

【主な取り組み】

清掃活動等の地域貢献活動への積極的な参加、高齢者を中心とした地元雇用の創出、観光客誘致の取組への積極的な参画



環境保全への取り組み

社内で出来る身近なことから環境負荷低減に取り組み、道後の街に環境保全の輪を広げます。

【主な取り組み】

勉強会開催による社内の環境意識の醸成、事務所照明のLED化、エコカー導入、節水トイレ設置による水使用量の削減、太陽光発電システム導入検討



働きやすい労働環境づくり

差別やハラスメント対策を徹底、すべての従業員の健康と安全に配慮し、経営理念の「商いの心」のもと活力ある働きやすい職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

差別・ハラスメント対応、適切な勤怠管理、定期健康診断や防災・防犯訓練の実施、経営理念の毎日の復唱を通じたエンゲージメントの醸成



ガバナンス体制の強化

経営の透明性や公正性の確保に努め、これからもステークホルダーから信頼され、必要とされる会社を目指します。

【主な取り組み】

経営理念の明文化と社内の徹底、公正な取引の遵守、コンプライアンス研修の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。